

時間がかかっている業務発見ツール

☰ 概要

人によって得意不得意はありますが、そのうちのいくつかは自己評価だったり他社からの定性的な評価で判断されているような気がします。

例えば、「文章書くのが得意」と思っているAさんは、そう自覚していないBさんよりもお客さんに送るメールの作成に時間がかかっている、なんてことはよくあるはず。

早ければすべてよし、ではないですが、時間がかかっているものから整理していく方が生産性アップに効果的。作業の生産性が上がれば、より多くの付加価値を提供することができるようになるので、経済はちょっと活性化するはず。

後ろに張り付いてみていなくても、見える化されるのでマネジメントする側はやりやすいはず？

☰ 解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？

時間がかかっている課題のある業務や作業を具体的に可視化することができておらず、作業の生産性アップがなかなかうまく行っていない

☰ 解決方法：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。

操作をトラッキングし、内容によって作業を分類。かかっている時間をダッシュボードやレポートで確認できるようにする。

同業他社、同じ職種との比較、社内の他の社員との比較をできるようにして、改善点を見出しやすくする。

☰ 類似（独創性）：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）

トラッキングするだけならskyseaなど。

☰ 有意性：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

時間のかかっている作業という単位で、業務改善のために見やすく整理される点。

☰ 実現方法：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

ソフトウェアの開発、提供を通して。

☰ 課題・障壁：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

存在しないソフトウェアのカテゴリなので、認知を取るのが最初大変そう。

出てきたデータの読み取り方がわからない人のほうが最初は多いと思うので、データに応じたサジェスト等を整備する必要がある。

skyseaが同じことやろうとしたら、今のところ負ける

☰ 期間・コスト：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

非エンジニアなのでなんとも言えませんが、MVPまでは500万円かからない範囲で2,3ヶ月くらいなのは。

☰ 未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください

時間がかかっている作業が可視化されるので、

- その作業をやめる（振り返ってみたら効果がなかった場合）
- その作業を改善する
- その作業を他のメンバーに移す

など生産性を上げるアクションが進み、作業の生産性アップで経済活性化！